

5月10日 観光協会総会

総会にあたってのあいさつ(要旨)

砂川観光協会設立して13年、日頃の役員の皆様のご尽力に、心から敬意を表します。

昨年石家裕二会長のご就任のご挨拶の中で、砂川観光協会も、観光以外で農商工の連携事業にも取り組んでいきたいとお話がありました。また、商工会議所の水島会頭からも常々そのようにお話を聞いております。

私も、選挙公約のなかでそのように謳っており、できるだけ早い時期に中小企業振興条例を改正して、それに関する条例予算案を早く上げていきたいと考えております。ただ、その前に、クリアしなければならない問題もあり、事前に皆様がたと、ご相談させていただきたいと考えております。

私の行政運営の基本は、「国も地方もこんなに厳しい時代、市民が一丸となってこのまちをつくっていかねばならない」というものであり、市役所も机上だけでものを考えるのではなく、街に出て市民、皆さん方と、団体の方と一緒に、この街を創っていききたい、というものでございます。

これからも、いろいろと皆さま方のお力添えをお願いすることが多いかと思っておりますけれども、どうか、皆様方のお力を借りながら、一緒になってこの砂川市を創っていききたいと考えております。

このようなことをお願い申し上げまして簡単ですけれども定期総会にあたってのご挨拶とさせていただきます。

